



郡市医師会長 インタビュー

第1回 光市医師会長 廣田 修 先生

と き 令和2年8月8日（土）
ところ 広田医院

[聞き手：広報委員 岸本 千種]



岸本委員 本日は令和2年5月より光市医師会長に就任されました廣田 修 先生にお話をお伺いします。廣田先生、よろしくお願いたします。最初に光市医師会のご紹介をお願いします。

廣田会長 光市医師会は、昭和18年4月の光市制施行と同時に「山口県医師会光支部」として発足しました。昭和23年2月に「社団法人 光市医師会」が設立され、平成25年4月から公益法人に移行し、「一般社団法人 光市医師会」となっています。A会員29名、B会員48名、C会員4名の計81名で、医療機関は光市牛島診療所を含んで診療所28施設、病院6施設、老人保健施設2施設となっています。

岸本委員 年齢構成はどのようになっていますか。

廣田会長 20～30歳代の勤務医から、70歳代後半で現役で診療をされている開業医の先生までいらっしゃいます。開業医は50歳以上が多く、平均年齢は徐々に上昇しています。

岸本委員 世代交代されている診療所も結構ありますか。

廣田会長 10施設以上が二代目、三代目ですね。

岸本委員 広田医院の設立は、いつ頃ですか。

廣田会長 昭和23年です。祖父は戦前は光海軍共済病院、戦後は光鉄道病院の院長をしていて、そこを辞めて広田医院を始めたのが嚆矢です。その後、父が継いで、私が三代目になります。

岸本委員 歴史のある広田医院ということですね。光市医師会には女性医師は何名ぐらいおられるのですか。

廣田会長 開業医が3名で、勤務医の先生は9名です。

岸本委員 開業医と勤務医の先生の交流についてはいかがでしょうか。

廣田会長 光市には市立病院が2つ（光市立光総合病院、光市立大和総合病院）あります。紹介・逆紹介が頻繁に行われており、スムーズに連携が取れていると思います。年2回、3月と9月に合同症例検討会を行っており、貴重な症例の提示や、レントゲン等を持ち寄っての相談・検討等を

行っています。前述の2病院で交互に開催しています。

岸本委員 出席者はどのぐらいですか。

廣田会長 15～20名ぐらいです。

岸本委員 会員数からみると結構な数ですね。光市医師会の懇親会もあるのですか。

廣田会長 5月の総会後の懇親会と忘年会が恒例です。それと今年は開催できませんでした。会員家族も参加する納涼懇親会があります。学術面では勉強会・講演会を月に1～2回、主に第4火曜日に開催していて、勤務医の先生には座長をお願いすることもあります。

岸本委員 以前から光市医師会の先生方は頻繁に勉強会をされている印象を持っていましたが、そのとおりだったということですね。

廣田会長 8月末にも予定しており、初の試みとして、講師の先生にネットで繋いで講演して頂く予定です。

岸本委員 今後、医師会の会議もリモート化が進んでいくのでしょうか。

廣田会長 光市医師会の理事会を月1回開催しています。報告事項だけであれば書面開催で行ったこともありますが、協議事項は集まって顔を見ながら行わなければ難しいところがありますね。

岸本委員 顔を合わせることによる良さは大きいと思いますが、上手に使える、毎回集まる負担が減りますね。

廣田会長 理事会のメンバーはコンピュータに明るい人が多いので、今後リモートで理事会を開催できる可能性はあると思います。

岸本委員 新型コロナウイルス感染症の影響で必

要性が高まってきましたね。

ところで、休日診療所の運営は順調でしょうか

廣田会長 日曜・祝日・お盆・年末年始に開いており、内科系1名・外科系1名が出務しています。外科系は、眼科、外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、整形外科、皮膚科の開業医が出務しています。光市総合福祉センター（あいぱーく光）に併設されていますので場所が分かりやすく、患者さんも受診し易いと思います。ただ、今は新型コロナウイルス感染症の関係で患者さんは少なくなっています。

岸本委員 外科系の先生は、皆さん、医療器具を持って来られるのですか？それとも常備しておられるのですか。

廣田会長 耳鼻科の診療ユニットなどは当初から設置されています。新聞等に「外科系（耳鼻科）」の様に掲載されますから、眼科、皮膚科など専門医の先生が出務される際には、周南市や柳井方面からも患者さんが来られています。

岸本委員 患者さんからすれば安心できるし、凄く有難いです。あいぱーくの入り口に、トトロの猫バスの大きいフィギュアがあります。この前、しっぽを負傷して修理中みたいに見えましたけど…。

廣田会長 修理をしながら、トトロと猫バスは10年以上前からあいぱーくで過ごしています。

岸本委員 子どもさんにも、わかりやすいですね。

廣田会長 光市営バスが停まる場所です。「猫バスのバス停」ということで分かり易くてよいですね。国道からも見ることが出来ますので、初めて見た方は、「なんだ、あれは！」ってビックリされるみたいです。

岸本委員 病院との連携はスムーズにいらいますか。

廣田会長 開業医からの紹介を常に受けていただいております、たいへん信頼しています。

岸本委員 まとまりがよくて有り難いですよね。次に、行政との関係について教えてください。

廣田会長 医療に直接携わる光市総合福祉センター（あいぱーく光）をはじめ、光市当局の様々な部署と連携しています。

岸本委員 コンパクトな医師会だからこそ、まとまりが良く、まさに顔が見える関係でしょうか。

廣田会長 メールが来ても顔が見えるような感覚になるくらいです。

岸本委員 今年は特に新型コロナウイルス感染症の問題に対応するために、より一層の協力体制が必要とされていますね。

廣田会長 事前の打ち合わせなども頻繁に行っています。

岸本委員 次に、周辺地区の医師会との関わりはいかがでしょうか。

廣田会長 周南市・下松市・光市で構成される周南三市医師会があり、勉強会、情報交換会、さらに懇親会等で顔が見える関係を作っています。令和2年度になり役員に交代がありましたが、交代前からお付き合いさせて頂いている先生も多く、助かっています。

岸本委員 歯科医師会や薬剤師会との交流はいかがですか。

廣田会長 歯科医師会、薬剤師会、医師会で構成される光市三師会があります。勉強会、懇親会、あるいは光市の各種会議などで直接お会いする機会が多く、この会も連携する上で助かっています。

岸本委員 お顔と名前を知っているのと知らない

のでは全く違いますよね。

廣田会長 昨年までの副会長として、今年からは会長として各方面の会議に参加することで直接ご意見を伺えることは、貴重な機会です。また、誰に相談したらよいかはすぐにわかるというのは非常に風通しが良くてたいへん助かっています。

岸本委員 ありがとうございました。ここからは、廣田先生ご自身についてのお話をお聞かせください。

廣田会長 昭和40年に光市の梅田病院で生まれ、現在54歳です。山口大学教育学部附属光小学校、附属光中学校、山口県立光高等学校を経て、昭和59年に福岡大学医学部に入学しました。平成2年に卒業し小児科に入局、大学病院、九州厚生年金病院（現JHCO九州病院）、福岡和白病院などで研鑽を積みました。

岸本委員 先生のお祖父様もお父様も小児科医だったのですか。

廣田会長 祖父は私が生まれる前に亡くなっていたので詳しい専門は不明ですが、皮膚科系の文献が残っていますね。父は開業前は外科医で、光鉄道病院勤務時代は結核患者さんの肺切除等もやっていた様です。

岸本委員 光鉄道病院は、今はどうなっているのですか。

廣田会長 昭和30年代半ばに閉院しています。閉院後は当時勤務されていた先生方が光市内で多数開業され、今も続いている医療機関があります。ご高齢の患者さんで、昔鉄道病院で父の手術を受けました、とおっしゃる方がおられ、歴史を感じます。

岸本委員 次に、学生時代の思い出で何か教えてくださいいただけますか。

廣田会長 写真部と軟式テニス部を兼務していました。写真部では大学2年から4年まで部長をしていました。マイナーですが、九州・山口医科学学生体育大会（九山）、西日本医科学学生総合体育大会（西医体）の様に、写真展も九州山口、西日本医科学学生写真展があり、主催、出展していました。部活以外では、4年生の時に西医体を総合主管する機会があり、パンフレット委員長として総合パンフレットの編集を行いました。

岸本委員 面白かったですか、それとも大変でしたか。

廣田会長 ワープロが出始めた頃で、液晶画面では実際の文字は2行しか確認できず、全体のレイアウトは打ち出してみないとわからない時代でした。大会参加資格確認のため各大学から提供される名簿から1万数千人におよぶ医学生の名前をチェックするのはたいへんでしたね。その作業を通じて文章校正のイロハに触れることができ、広報担当理事として光市医師会報の編集を行う際に役立ちました。令和2年の3月までは、山口県小児科医会でも広報担当として会報作製に携わっていました。

岸本委員 では、いずれは、ぜひ県医師会の広報委員になられてください。一つのモノができあがるのは達成感がありますよね。

廣田会長 光市医師会報は年間4回発行しており、令和2年3月まで7年間、表紙写真を私が撮影し、巻末にそれに因んだエッセイを書きました。

岸本委員 先生が全部ですか。

廣田会長 一回を除いて、私が撮った写真を表紙に使っています。

岸本委員 郡市の医師会報を見ますと、それぞれ素敵な写真が表紙に載っています。

廣田会長 写真がお好きな先生は多く、ご自身で撮影された写真を待合室や診察室に飾っている先生もいらっしゃいます。

岸本委員 山口県医師会報はネットで見る事ができるし県外にも送付されるため、市の医師会報に掲載されるのは良いけど、県の医師会報ならイヤだと言われる先生も居られます。

ところで音楽の方はいかがですか。

廣田会長 中学1年までピアノを習っていました。中学校の文化祭ではバンドを組んでステージに出ました。

岸本委員 当時はどんな曲を演奏されていたのですか。

廣田会長 二日間出演し、一日目はチューリップと甲斐バンドの曲を演奏し、二日目はビートルズグループのバックバンドを務めました。カセットテープの音源が残っているので、同窓会の際に持って行きますと、みんな喜んでくれます。

岸本委員 今は、もう演奏されてないのですか。

廣田会長 周南市の小児科の先生たちのバンドに少～しだけ参加させていただいていますが、メインは撮影記録班です。

岸本委員 パッと行ってできるものなのですか。

廣田会長 いやいや、とんでもない。譜面に起こしてあっても、毎回冷や汗ものです。

岸本委員 練習室も防音とか、ちゃんとした部屋じゃないといけなさそうですね。

廣田会長 練習場所は、周南市の小児科の先生のご自宅です。改装されていて、完全な防音室になっています。

岸本委員 今はコロナの関係で練習に行くのが難

しそうですね。

廣田会長 そうですね。リハビリと
思って自宅で練習していますが、右
手はいけますが左手がダメですね。

岸本委員 以前されていたら、ある
程度の年齢になっても、できるの
ではないでしょうか。

廣田会長 アドリブは全く才能が
ありませんが、楽譜さえあればなん
とかついでに行ける様、頑張りたいと
思います。

岸本委員 聴く方も好きですか。

廣田会長 ありとあらゆるものを
聴いています。ずっと好きなのは、
さだまさしさんです。歌もお喋りも大好きで、出
演番組も必ずと言っていいほど見えています。今の
私の半分ぐらいは、さだまさしさんで出来ている
かもしれません。

岸本委員 さだまさしに関する廣田先生のトーク
は凄いよ！との噂を聞いております。

廣田会長 患者さん、そして付き添うご家族はい
ろいろ不安な感情が強いと思います。子どもさん
の笑顔を見ると、ご家族の不安は軽減します。さ
だまさしさんによって私が笑顔にさせて頂いてい
る様に、患者さんにも笑顔で帰ってほしいと思っ
ています。

岸本委員 笑うと免疫力も上がりますね。尊敬す
る人はどなたですか。

廣田会長 もちろん、さだまさしさんです。直筆
のサインも頂いて、診療所にも飾っています。

岸本委員 どのようにして入手されたのですか。



廣田会長 ファンレターを読んで頂いたみたい
で、私の宝物です。

岸本委員 手書きの本物のサインをお持ちだなん
て素晴らしいですね。座右の銘を教えてください
ますか。

廣田会長 「全力投球」です。何でも全力投球、
ご飯を食べるのも、診療するのも、寝るのも全力
投球。一度きりの人生なので、あとで後悔するぐ
らいなら、やっておいたほうがよいと思っていま
す。やれることは何でもやる、好奇心旺盛な人生
を送りたいと思います。

岸本委員 先生は素敵なおじいさんになられるの
でしょうね。

廣田会長 いえいえ、私は変なおじいさん、謎
のおじいさんになりたいと思っています。何でも
かんでも好奇心を持っていれば元気に楽しく暮ら
せると思いますし、逆に面倒くさいなあと思ひ始
めたら終わりだなと思っています。

岸本委員 こちらの部屋に救急車などのおもちゃがたくさんありますが、これらはどうされたのですか。

廣田会長 赤十字マークが付いているので救急車のおもちゃを集めていたのですが、国内で単品で購入できる物は全部集めてしまいました。次に救急車両セットを集め始めたら今度は消防車やパトカーが集まり、その後に鉄道模型を買い集めるようになりました。鉄道模型は幅が広いので、一生かかってもコンプリートは無理ですね。

岸本委員 最後に、県医師会に対してご意見やご要望をいただけますか。

廣田会長 数年前から直接かかわることが多くなってきました。県医師会の先生方や事務局の方々はフレンドリーでスムーズに物事が運び、たいへん助かっています。河村会長は光市医師会所属の先生なので、こんなに心強いことはありません。これからも全力でバックアップしていく所存です。

岸本委員 本日は貴重なお話をお聞かせいただきましてありがとうございました。先生の今後ますますのご活躍を祈念して、インタビューを終了いたします。



[あとがき]

穏やかな笑顔と声で話され、明るい話題も豊富である。軽快に話しながらも冷静に全体の流れを把握し、効率的にまとめていかれる。芯が強く、簡単には流されない粘り強さが印象に残った。

後継体制は万全ですか？

DtoDは後継者でお悩みの開業医を支援するシステムです。まずご相談ください。

お問い合わせ先

0120-337-613

受付時間 9:00~18:00(平日)

よい医療は、よい経営から

総合メディカル株式会社

www.sogo-medical.co.jp 東証一部(4775)

山口支店 / 山口市小郡高砂町1番8号 MY小郡ビル6階
TEL(083)974-0341 FAX(083)974-0342
本社 / 福岡市中央区天神
■国土交通大臣免許(2)第6343号 ■厚生労働大臣許可番号40-コ-010064